INAX

保証書付

キッチンディスポーザ

快速くん HK・MK

DPHK−S, DPHK−P
DPMK−S, DPMK−P

取扱説明書

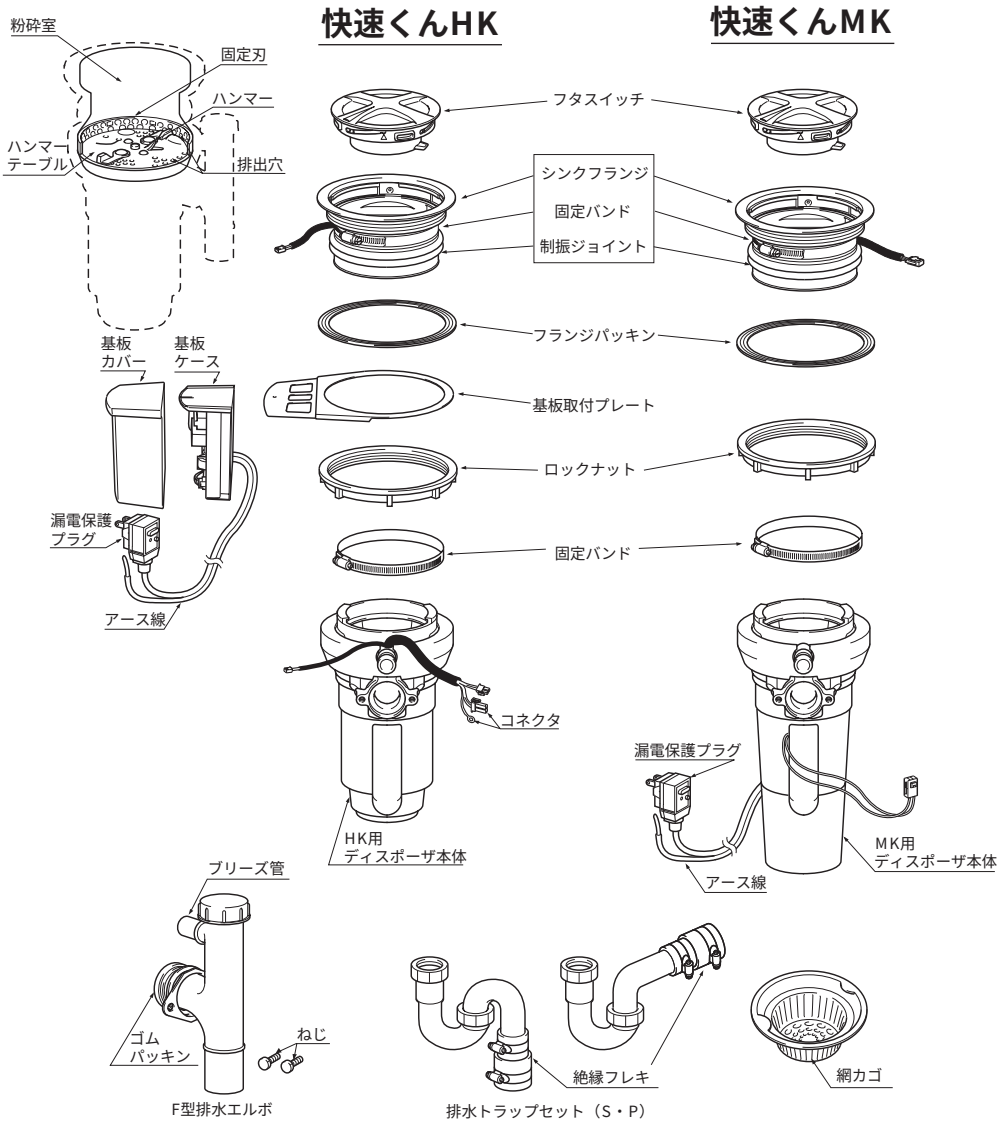
このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
※保証書は紛失しないように大切に保管してください。紛失した場合、修理が有料となる場合があります。
※転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

各部の名称 …… 1
安全上のご注意（必ずお守りください） …… 2
商品の特長 …… 5
お使いになる前に確認してください …… 6
ディスポーザで処理できるもの …… 7
ご使用方法 …… 8
ご使用上の注意 …… 12
お手入れ方法 …… 13
故障かな？と思ったら …… 15
アフターサービス …… 20
仕様 …… 21
保証書 …… 22

●各部の名称


粉砕室
固定刃
ハンマー
ハンマーテーブル
排出穴
基板カバー
基板ケース
漏電保護プラグ
アース線
快速くんHK
快速くんMK
フタスイッチ
シンクフランジ
固定バンド
制振ジョイント
フランジパッキン
基板取付プレート
ロックナット
固定バンド
コネクタ
HK用ディスポーザ本体
漏電保護プラグ
アース線
MK用ディスポーザ本体
ブリーズ管
ゴムパッキン
ねじ
F型排水エルボ
絶縁フレキ
排水トラップセット（S・P）
網カゴ

●安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

警告…… この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

注意…… この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

…… 気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

…… 行ってはいけない「禁止」の内容です。

…… 分解を行ってはいけない「分解禁止」の内容です。

…… 指示した場所に触れてはいけない「接触禁止」の内容です。

…… 必ず実行していただく「強制」の内容です。

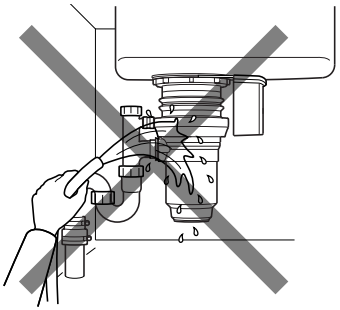
…… 必ずアース線を接続していただく「アース接続」の内容です。

…… 漏電保護プラグをコンセントから抜いていただく「プラグ引き抜き」の内容です。

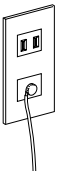
⚠ 警告

絶対に分解修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをする恐れがあります。

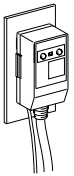
粉砕室以外の部分に水をかけたり、水につけたりしないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。



アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電の時に感電する恐れがあります。

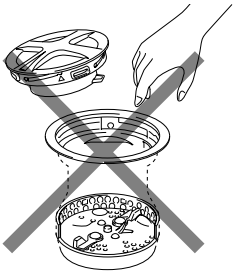


交流１００V以外では使用しないでください。
※火災・感電の恐れがあります。



⚠ 注意

フタスイッチを外した直後は粉砕室に手等を入れないでください。
※ケガをする恐れがあります。

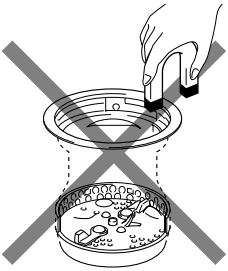


天ぷら油（特に高温のもの）は絶対に流し込まないでください。
※モーターシール、排水管が破損して漏水する恐れがあります。

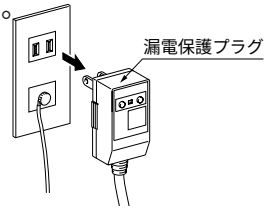
⚠ 注意

お子さまのいる所では、監視を怠らないでください。
※誤作動によるケガの恐れがあります。

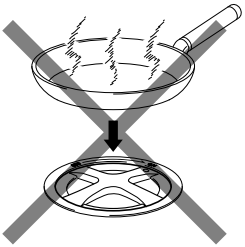
シンクフランジに磁石を近づけないで下さい。
※ディスポーザが稼働しケガをする恐れがあります。



粉砕できないものを取り出す場合、機能の点検を行う場合は、あらかじめコンセントから漏電保護プラグを抜いてください。
※誤作動によるケガの恐れがあります。



フライパン等高温のものをフタスイッチの上に置かないでください。
※フタスイッチの破損・変形の原因になります。



ディスポーザの排水性を確保する為、ディスポーザ排水配管は、専門業者による年１回以上の管内清掃を実施してください。

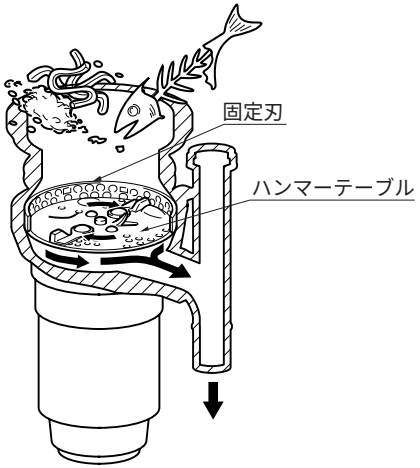
スチームクリーナーによるディスポーザの洗浄を行わないでください。
※高温の蒸気により、ディスポーザが故障する恐れがあります。

誤ってガラスや金属を投入してディスポーザを稼働させた場合、ガラスや金属を素手でとりださないでください。
※粉砕したガラスなどでケガをする恐れがあります。

●商品の特長

●粉砕の原理

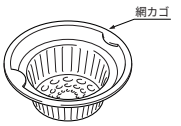
回転するハンマーテーブルと、周囲に固定された固定刃とで、投入された生ごみを粉砕します。
同時に流れ込む水と共に回転で勢いをつけて、排水管へ押し流す装置です。



粉砕する生ゴミの種類・量によっては大きな音（70～90dB程度）が発生します。
※深夜および早朝のご使用にはお気をつけください。

●誤投入の防止

快速くんHK、MKの投入口は使い易さを向上させるため、キッチン排水口と同じ大きさまで広げた設計となっています。（広口投入口）
ディスポーザをお使いにならない場合は、コップやスプーン等が誤ってディスポーザの粉砕室内に落ちないように、フタスイッチまたは備え付けの網カゴを投入口に置いてください。



●音声案内

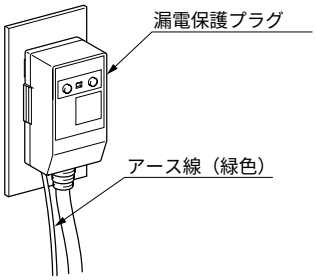
快速くんHK（品番DPHK品）には、ディスポーザが自動停止した場合などに以下のように音声で案内する機能が付いています。

異物のかみ込みや生ゴミの押し込みすぎ等の場合	『ディスポーザの安全装置が働いています。』
粉砕開始から1分間が経過し、自動停止した場合	『タイマーでディスポーザが停止しました。』

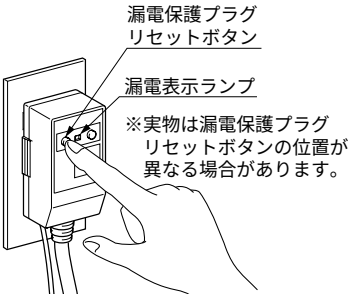
●お使いになる前に確認してください

●電源の確認

アース線（緑色）がコンセントのアース端子に確実に接続されていることを確認してください。
漏電保護プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていることを確認してください。

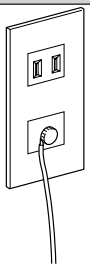


もし漏電表示ランプが点灯していれば、漏電保護プラグリセットボタンを押してください。漏電表示ランプが消えます。
※漏電表示ランプが点灯している場合はディスポーザは稼働しません。



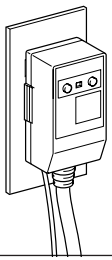
⚠ 警告

アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電の時に感電する恐れがあります。



⚠ 注意

交流１００V以外では使用しないでください。
※火災・感電の恐れがあります。



●ディスポーザで処理できるもの

食品以外のものは投入しないでください。食品以外のものや、上記のディスポーザに投入できないものが原因でディスポーザが故障した場合、修理は有償となります。

○ディスポーザに入れて粉砕してよいもの

●食品の生ゴミ

残飯、野菜、果物、肉、魚、卵の殻、骨、貝、茶殻など

※卵の殻、骨、貝は必ず他のゴミと混ぜて粉砕してください。
配管を詰まらせる恐れがあります。

△ディスポーザで粉砕するのがむずかしいもの

●柔らかい生ゴミ

魚や鳥の生皮、玉ねぎの皮など

●繊維の強い生ゴミ

とうもろこしの皮、筍の皮など

※他のゴミと混ぜて少量ずつ粉砕してください。
粉砕時間に時間がかかります。ディスポーザ内に砕けず残ることがありますので、トング等で取り除いてください。

△大量に粉砕すると配管を詰まらせる原因となるもの

●あさりの貝等の硬く比較的重たい生ゴミ、トウモロコシの皮などの繊維質の強い生ゴミ

あさりの貝など大量（ディスポーザ1杯分程度）に粉砕すると、配管を詰まらせる原因となりますので、他のゴミと混ぜて粉砕してください。

※粉砕後、洗い桶や鍋などで6L程度の水を数回一気に流してください。配管内に残った粉砕物が流されます。

×ディスポーザに投入できないもの

●生ゴミ以外

金属、ガラス、陶器、木材、プラスチック、ゴム、ビニール、油、煙草の吸殻

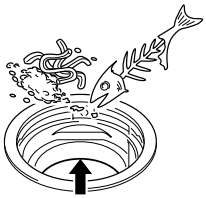
●その他

生け花等食品以外の生ゴミ、くるみの殻、梅干、ももなどの硬い種、鍋一杯程度の多量の熱湯など高温のもの、配管洗浄剤、防臭剤、薬品等

※多量の熱湯等は配管を変形させる恐れがあります。熱湯等を流す際は、水を一緒に流し排水温度を下げてください。配管洗浄剤や防臭剤は、ディスポーザを腐食させるおそれがありますので、誤って流した場合は水道の水で洗い流しディスポーザ内に残らないようにしてください。

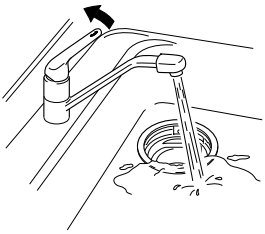
●ご使用方法

●生ゴミを粉砕する場合



①フタスイッチまたは網カゴを外して生ゴミを投入してください。
※投入する生ゴミは右図に示す位置の下までにしてください。
※大きな生ゴミは、小さく切ってから投入してください。
※魚の頭などの大きな生ゴミを入れると稼働時にフタスイッチの裏側に当たり大きな音が生じる場合があります。数秒間で音がおさまりますが、気になる場合は過剰の生ゴミを取り除いて下さい。

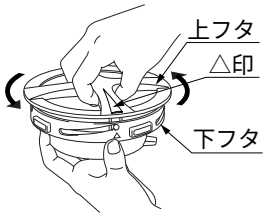
②水栓を開き、水道水を流します。
※図はシングルレバー水栓（上げ吐水）の例です。



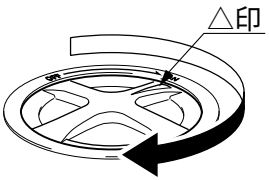
※毎分8リットル程度
（親指くらいの太さ）

先に5秒間水を流してからディスポーザを稼働させてください。水を流す前にディスポーザを稼働させると配管が詰まる恐れがあります。

③フタスイッチを準備します。
※フタスイッチをまわし、上フタが上に上がった状態にします。

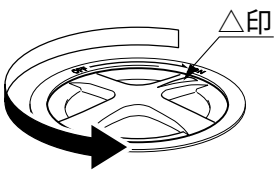


④フタスイッチに付いている△印を投入口のOFFの位置に合わせ、押し込んだ後、△印がONの位置に合うまで、右に回します。（粉砕開始）
ご使用開始当初は、フタスイッチを回転させる際に重く感じる場合がありますが、ご使用を続けるうちに徐々に軽くなってきます。（これは故障ではありません。）
運転開始時に大きな音や振動が数秒間生じる場合がありますが、これは故障ではありません。



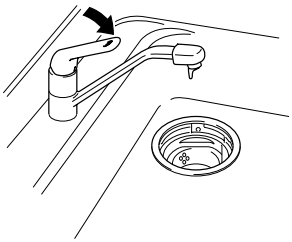
スプーンなど硬いものを誤っていれた場合、大きな音が出ますが、外に飛び出してくることや刃こぼれなどの心配はありません。粉砕できないものを入れて運転してしまった場合（P10）を参照してください。

⑤粉砕音がおさまってからフタスイッチの△印をONの位置からOFFの位置に合うまで、左に回し、粉砕を止めます。



⑥破砕終了後、5秒間程水を流して下さい。
※粉砕した生ゴミが配管を詰まらせる恐れがあります。

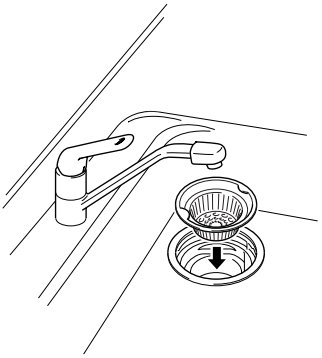
⑦水を止めます。



※図はシングルレバー水栓（上げ吐水）の例です。

●ディスポーザを使わないとき

コップ等がディスポーザの粉砕室内に落下しないように、フタスイッチまたは備え付けの網カゴを投入口に置いてください。



●ディスポーザがタイマーにより自動停止した場合

快速くんHK（品番 DPHK品）
切り忘れ防止のため1分間で自動的に粉砕を停止し音声によって「タイマーでディスポーザが停止しました」とお知らせします。
引き続いてご使用になる場合は、一度フタスイッチをOFFの位置に戻してからお使いください。

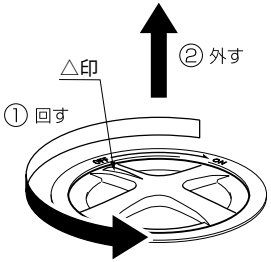
●シンクへ水をためる場合

止水栓でフタをして水をためます。その場合、溢水事故等にお気をつけください。
※止水栓は同梱しておりません。

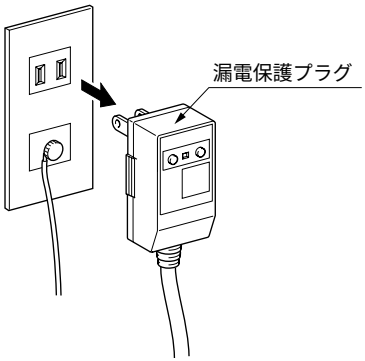
●ご使用上の注意

●粉砕できないものを入れて運転してしまった場合

①フタスイッチの△印をOFFの位置にして、ハンマーテーブルの回転が完全に止まってからフタスイッチを外してください。



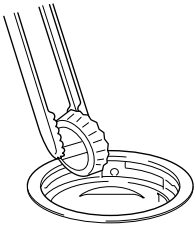
②漏電保護プラグをコンセントから抜きます。



③粉砕できないものを、トングなどで取り出します。

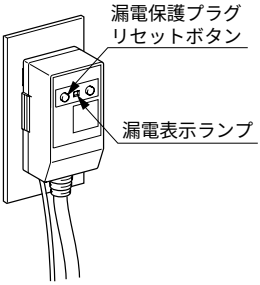
⚠注意

必ず、トングや菜箸などを用いてください。素手で取り出すとケガをする恐れがあります。



④漏電保護プラグをコンセントに差し込みます。

※漏電表示ランプが点灯しているときは漏電保護プラグリセットボタンを押してください。漏電表示ランプが消えます。

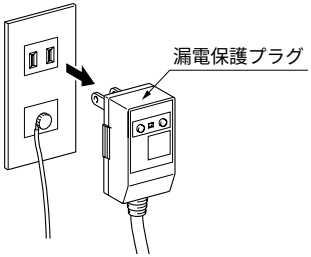


※実物は漏電保護プラグ形状が異なる場合があります。

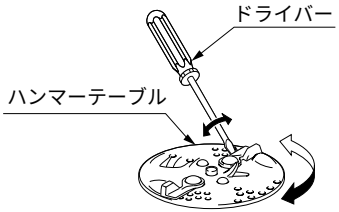
●ハンマーテーブルが回転しなくなった場合の復旧方法

異物等がかみ込み、モーターに無理がかかった場合にはディスポーザの運転を自動停止します。(HK(品番DPHK品)の場合は音声にて「ディスポーザの安全装置が働いています」と案内します。)

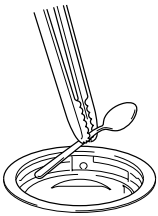
①漏電保護プラグをコンセントから抜きます。



②トングまたはドライバーを粉砕室に差し込んで、ハンマーテーブルを左右に回転させロック状態を解除します。



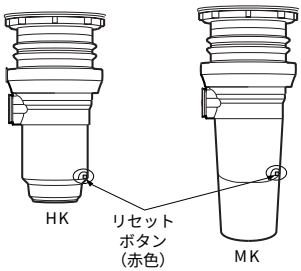
③かみ込んでいるものを、トング等で取り出します。



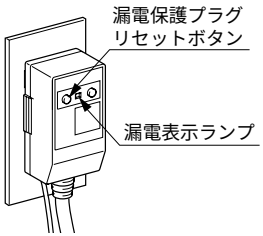
④本体の下の方にある赤色のリセットボタンを押し込みます。

※モーター温度が高くなっている場合はリセットボタンを押し込めない時があります。5分ほど放置し、温度が下がってから再度リセットボタンを押してください。

※排水配管の位置によっては正面からリセットスイッチが見えない場合があります。



⑤漏電保護プラグをコンセントに差し込みます。

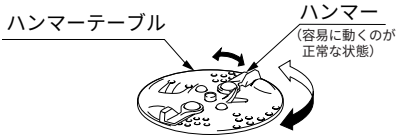


※実物は漏電保護プラグリセットボタンの位置が異なる場合があります。

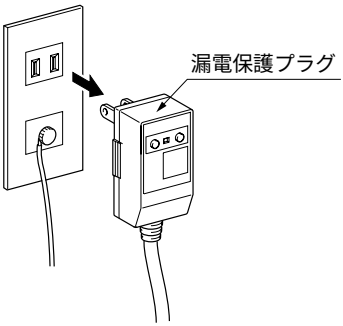
※漏電表示ランプが点灯しているときはリセットボタンを押してください。漏電表示ランプが消えます。

●ハンマーが動かなくなった場合の復旧方法

ハンマーとハンマーテーブルの間に骨等がはさまり、ハンマーが自在に動かなくなった場合は、大きな音や振動がすることがあります。

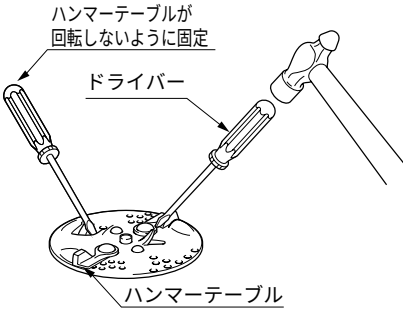


①漏電保護プラグをコンセントから抜きます。

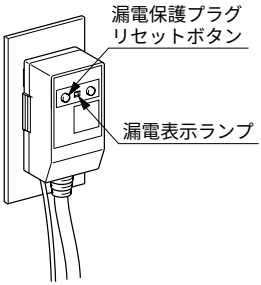


②ディスポーザのハンマーにドライバーを当てて、金づち等でドライバーをたたき、衝撃を加えます。

※ハンマーテーブルが回ってしまい、うまくたたけない場合は、ドライバーをハンマーテーブル穴に差込みハンマーテーブルが回転しないようにして行って下さい。



③漏電保護プラグをコンセントに差し込みます。



※実物は漏電保護プラグリセットボタンの位置が異なる場合があります。

※漏電表示ランプが点灯しているときはリセットボタンを押してください。漏電表示ランプが消えます。

●お手入れ方法

●フタスイッチのお手入れ

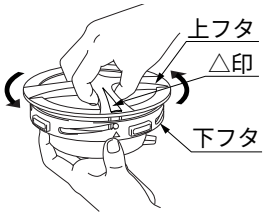
フタスイッチはスポンジに食器用洗剤をつけて洗ってください。

※フタスイッチを食器洗浄器で洗浄するとフタスイッチ表面に傷がつくことがあります。

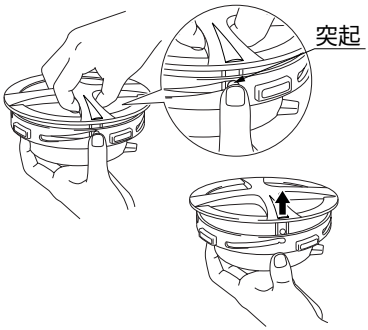
フタスイッチは以下のようにして分解することができます。

①フタスイッチの分解方法

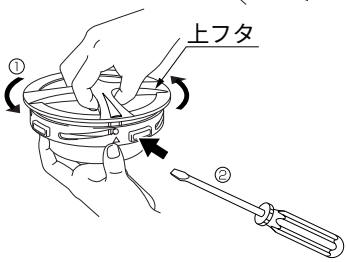
フタスイッチをまわし、上フタが上に上がった状態にします。



突起を押し、上フタを持ち上げ、溝から外します。同様に別の突起を溝から外すことで上フタが外れます。



※指で分解できない場合は、図のように突起をドライバー等で押して外してください。

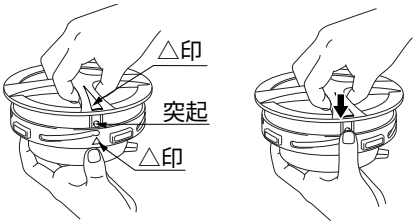


①フタスイッチをまわし、上フタが上に上がった状態にします。
②ドライバー等で、突起を押さえて、溝から外します。

⚠ 注意

- ドライバー等を用いる場合は、あまり強く押し込むとフタスイッチが変形したり、壊れる場合がありますので、ご注意ください。
- ドライバー等を用いる場合は、ケガをしないように十分にご注意ください。（ノミや千枚通し等の先端が鋭利なものはご使用しないでください。）

②フタスイッチの組立て方
上フタ突起部分と下フタの△印を合わせ、突起を溝に差し込んでください。
他の3箇所の突起を指で押しながら差し込みます。



●粉砕室のお手入れ

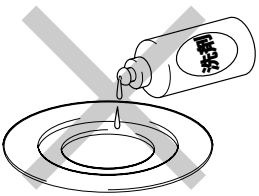
週に1回程度、角氷を粉砕室に半分程度投入して運転してください。細かなカスが取り除かれます。汚れが気になる場合は、あらかじめコンセントを抜き、中性洗剤をしみ込ませたスポンジでお掃除してください。

⚠ 注意

金属製のハンマーテーブルやハンマーには直接手を触れないでください。
※ケガをする恐れがあります。

粉砕しきれなかった生ゴミがたまっている場合は「粉砕できないものを入れて運転してしまった場合」（p.10）と同じ処置をしてください。
ニオイが気になる場合は、オレンジ等のかんきつ類の外皮を粉砕してください。

●投入口部分（図示）に洗剤等を残さないでください。
※洗剤が付着したまま放置しますと、金属部分が腐食される恐れがあります。特に塩素系洗剤を使用した場合は､水道水で十分に洗い流してください。



●アルカリ性洗剤は使用しないでください。
※処理装置に悪影響を及ぼします。

●パイプ洗浄剤は使用しないでください。
※金属部分が腐食される恐れがあります。

●長時間使用しない場合

長時間使用しない場合は、バケツやナベ等に水を8Ｌ程度ためて、一気にディスポーザに流して下さい。配管等に残った生ゴミの粉砕くずを押し流します。

⚠ 注意

週に1回程度、バケツやナベ等に水を8Ｌ程度ためて、一気にディスポーザに流してください。
※配管に生ゴミの粉砕くずを放置すると配管がつまる恐れがあります。

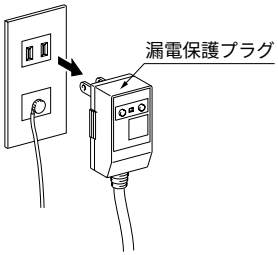
●故障かな？と思ったら

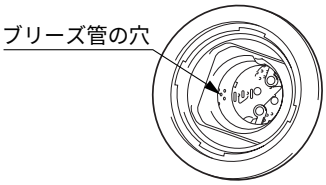
簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に、下記の項目をご確認ください。

⚠ 注意

絶対に分解修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをする恐れがあります。

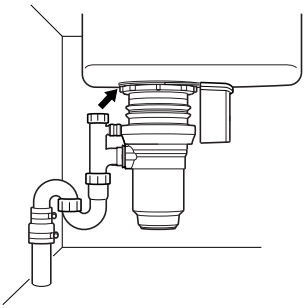
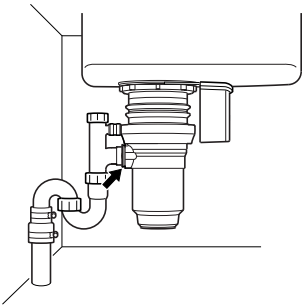
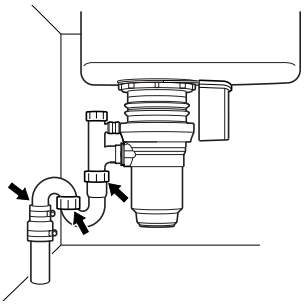
機能の点検を行う場合は、あらかじめコンセントから漏電保護プラグを抜いてください。
※誤作動によるケガを防ぎます。



現象	症状・原因	処置
排水がシンク底面まで上がってくる。 ※概ね１分以内に排水が終る。	生ゴミの入れすぎか、生ゴミが排出穴を「ふさいでいる」	故障ではありません。 ディスポーザを１０秒程作動させ、ディスポーザ内の生ゴミを減らしてください。
	配管等に生ゴミの粉砕くず等がたまってきている。	バケツやナベ等に水を８L程度ためて、一気に流して下さい。 粉砕くずを押し流します。
	粉砕室のブリーズ管の穴が詰まっている  	ブリーズ管の穴に詰まった粉砕くず等を取り除きます。

現象	症状・原因	処置
排水しない。 ※概ね１分以上待っても排水しない	粉砕室の排出穴が詰まっている。	生ゴミをディスポーザから取り出し、排出穴に詰まった粉枠くず等を取り除きます。
	ディスポーザまたは配管の詰まり	専門業者に修理を依頼してください。
起動しない。	漏電保護プラグがコンセントに差し込まれていない。	漏電保護プラグをコンセントに完全に差し込みます。（P.6参照）
	漏電している（漏電表示ランプが点灯している）。	漏電保護プラグリセットボタンを押します。(P.6参照) それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、漏電保護プラグを抜き、修理を依頼してください。
	本体リセットボタンが働いている。 (HK(品番DPHK品)の場合、「ディスポーザの安全装置が働いています」と音声で案内します)。	本体正面の下部にある赤色のリセットボタンを押します。手応えがない場合は、5分間ほど時間をおいてからもう一度押します。（P.11④参照）
	粉砕室に異物がかみ込んでいる。	「ハンマーテーブルが回転しなくなった場合の復旧方法」（p.11）を参照してください。
	消し忘れ防止の1分間タイマーが作動し、自動停止している。 (HK(品番DPHK品)の場合、「タイマーでディスポーザが停止しました」と音声で3回案内します)。	故障ではありません。フタスイッチをOFFにもどし、再度ONにまわして起動させてください。
	ご家庭のディスポーザへの供給ブレーカーがONになっていない。	ご家庭のブレーカーを確認下さい。再度ブレーカーが落ちる場合はコンセントまでで漏電している可能性がありますので管理事務所まで御連絡ください。
粉砕しない。	粉砕室に大きな生ゴミが残っている。	「粉砕できないものを入れて運転してしまった場合」（p.10）を参照してください。 取り出した生ゴミは、粉砕できるものであれば2～3cmに刻んで再投入してください。

現象	症状・原因	処置
粉砕しない。	粉砕室に玉ねぎの皮などや小さな骨などが残っている。	何度かお使いいただくと徐々に排出されます。気になる場合は取り除いてください。故障ではありません。
	枝豆等の軽い生ゴミが粉砕されない。	故障ではありません。 他の重い生ゴミと混ぜて粉砕してください。気になる場合は取り除いてください。
	粉砕室に処理できない物が滞留している。	「粉砕できない物を入れて運転してしまった場合」（p.10）を参照してください。
	ハンマーが自在に動かなくなっている。	「ハンマーが動かなくなった場合の復旧方法」（p.12）を参照してください。
大きな音がする。	スプーン等の金属や大きな貝殻等が入っている。	「粉砕できない物を入れて運転してしまった場合」（p.10）を参照してください。
	ハンマーとハンマーテーブルの間に骨等がはさまり、ハンマーが自在に動かなくなっている。（ハンマーテーブルの回転が偏心し、大きな音がすることがあります。）	「ハンマーが動かなくなった場合の復旧方法」（p.12）を参照してください。
	シンクに水をためてディスポーザを回している。	シンクとディスポーザで共鳴が起きています。シンクに水をためて使用しないでください。

現象	症状・原因	処置
漏水する。	シンク接続部から漏水している。	ロックナット（図矢印）を締め付けてください。 
	排水エルボ付近から漏水している。	ねじ（図矢印）を締め付けてください。 
	トラップの接続部から漏水している。	ユニオンナット（図矢印）を締め付けてください。 

上記処置で故障が直らない場合、または次のような現象の時は、継続しての使用を避け、漏電保護プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。

現象	原因	処置
漏電保護プラグをリセットしてもすぐに漏電表示ランプが点灯する	漏電の恐れがあります。	継続しての使用を避け、漏電保護プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
本体底部から漏水する。	モーターが浸水している恐れがあります。	

●アフターサービス

保証と保証期間について

●この商品は保証書付きです。
保証書は必ず記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
保証期間は取付日より2ヶ年です。
※保証期間中でも有料になることがありますので、保証書の記載事項をよくお読みください。

修理依頼・ご相談をされるとき

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの取扱店、またはお近くの(株)INAXメンテナンス・お客さま相談センターにご相談ください。
●「取扱説明書」通りに使用されても、まだご不明な点があるとき
●「故障かな？と思ったら」（p.13）の処置でも直らなかった場合

＜連絡していただきたい内容＞
●お名前、おところ、電話番号
●商品名、品番（本体のシール、および保証書に表示）、取付年月日（保証書に表示）
●故障内容、故障の状況
●訪問ご希望日
※保証期間内は、保証書の規定に従って修理させていただきます。
※保証期間が過ぎているときは、修理によって機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理いたします。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6ヶ年です。
補修用性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

●仕様

		快速くんHK	快速くんMK
外形寸法		φ180mm×高さ370mm（制御ボックス別）	φ180mm×高さ400mm
質量		約4.5kg	約4.0kg
電動機	方式	永久磁石型DCモーター	
	電源	AC100V（50/60Hz）	
	消費電力	420W	
粉砕室容量		1L（生ごみ約500g相当）	
LED照明機能		○	―
音声案内機能		○	―
水量センサー		○（オプション※）	―

※給水管工事等が必要なためおすまいのマンションごとの選択品です。
　各住戸のお客様ごとでのオプションとはしておりませんのでご了承願います。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名

キッチンディスポーザ　快速くん　HK・MK

保証期間

取付日より 2ヶ年

取付日

年　　月　　日

お客さま　**おなまえ**　　**様**

おところ　**おでんわ**　　( )　　-

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、「ご愛用フォルダー」に掲載の、もよりの当社支社などにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
（1）使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
（2）お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
（3）火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
（4）消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
（5）本書の提示がない場合
（6）本書に取付日・お客さまのお名まえ・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店またはもよりの当社支社・営業所にお問い合わせください。修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 6 ヶ年です。

年月日	損傷と処置	サービス担当者

取扱店（店名・住所・TEL）

株式会社 INAX

愛知県常滑市鯉江本町 〒479-8585
TEL：(0569)35-2700**(代表)**

株式会社INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00

FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　　9：00～19：00
土日・祝日 10：00～18：00
（夏季、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は（本文の「アフターサービス」をお読みください）

お求めの販売店または
（株）INAXメンテナンス

TEL 0120-1794-11

受付時間 9：00～22：00（365日受付＆修理）

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

取扱店

GDP-0003(04050)